

1. 指定管理者名	公益財団法人 多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	平成27年 4月 1日 ~ 平成30年 3月31日
3. 業務の範囲	(1) センターの使用許可に関すること。 (2) センターの維持管理に関すること。 (3) 勤労者等の福祉増進を目的とした事業の運営に関すること。 (4) 使用料等の徴収、収納に関すること。

4. 採点表		実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)				委員会採点	分析、評価、指示等	得点	委員会得点
評価項目	細目	配点	採点基準						
1 運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満~95%:4点、95%未満~85%:3点、85%未満:2~0点 平均値比(95%) = H27利用率(38%) / 前指定期間 平均利用率(40%) ※上記(1)適用	105%未満~95% 4点		講座から新サークルが生まれ、定期利用者が増加した。 ■前指定管理期間 平均利用率 (H24 25 26) 大研修室 (42+43+39) / 3=41% 全体利用率 会議室A (39+38+32) / 3=36% (41+36+40) / 3=40% 会議室B (38+41+42) / 3=40% ■H27年度利用率 大研修室(1,297時間/292日 * 12時間)=37% 全体利用率 会議室A (1,073時間/292日 * 12時間)=30% (37+30+48) / 3=38% 会議室B (1,674時間/292日 * 12時間)=48%	4点	
		②利用人数	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満~95%:4点、95%未満~85%:3点、85%未満:2~0点 平均値比(98.6%) = H27利用人数(22,442人) / 前指定期間利用人数の平均値(22,741人) ※上記(1)適用	105%未満~95% 4点		高齢化と人員減少によるサークル解散が数件あったが、講座から新サークルが生まれ、定期利用につながっている。健康体操等の講座も定員いっぱいになるほどの参加あり。ホームページを一新、自主事業やロビー展による積極的情報発信する。比較利用の少ない土日向けに事業として「やってみよう!卓球を」を開催し、土日利用率を向上させる。 ■前指定期間 利用人数 H24 25,469人 H25 21,072人 平均利用人数 22,741人 H26 21,683人 ■H27年度利用人数 22,442人	4点	
	(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)	15	仕様書以上:15~12点、仕様書に忠実:11~9点、仕様書の一部不実施(軽微):8~7点、仕様書の一部不実施(中程度):6~3点、それ以下:2~0点 センターの設置目的を考慮しつつ、福祉増進のための学習機会、健康増進を図る活動として「やってみよう!ヒップホップダンス」や「脳トレ&体力アップ体操」などを年20回、多治見オープンキャンパス全3回(講座回数21回)実施した。	仕様書以上 12点			体を動かす健康増進講座は若者から高齢者まで幅広く参加がある。また、体操だけに限らず「ヒップホップ」や「ピラティス」、「ヨガ」、「卓球」など内容も種類が豊富で、講座の回数も多く好評である。	12点	
	(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	15	内容・事業数等が期待以上:15~12点、内容・事業数等が例年通り:11~9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8~7点、内容・事業数等が例年より劣る:6~3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る:2~0点 ロビーでの企画展示12回(来場者1,572名) 1展示あたり平均131名。「チャリティーコンサート」や「星空観望会」、「みんなで歌って元気ハツラツ」など活動を年8回(参加者269名) 1講座あたり33名	期待以上 12点			内容が体を動かしたり、何かを作ったりと偏らず、幅広い利用者が楽しめるようになっている。ロビーでの企画展示の回数が増え、来場者も増加している。また勤労者センターで活動している同好会や、講座の参加者の作品発表の機会にもなっており、参加者の意欲向上につながっている。	12点	
2 施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	1日1回以上の清掃等実施されている。	適正(普通) 2点		仕様書に定める回数実施している。7月、12月の休館日を利用し、職員で全館ワックス掛けを自主的に行う。館内清掃も徹底されており敷地内外の除草も定期的に行う。法定点検、日常点検ともに適正に実施されている。	10点	
		②保守・点検		空調機器は年3回(5月、7月、10月)点検実施	適正(普通) 2点				
		③保安・警備		1日1回以上の施設内見回り、月1回の非常用通報装置点検実施、年2回の消防訓練実施、年1回の防火対象物の定期点検実施	適正(普通) 2点				
		④小規模修繕		※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点 会議室Bの排煙窓修理・調整及びドアクローザー取替え工事	適正(普通) 2点				
		⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)		効きの悪くなった2階大研修室冷房の点検と修理。(エアフィルター交換)	適正(普通) 2点				
	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	適正に実施されている。	適正(普通) 2点		効率的に業務ができるよう、キャビネットに整理整頓・保管されている。	10点	
		②環境への配慮		適正に実施されている。	適正(普通) 2点				
		③バリアフリー		適正に実施されている。	適正(普通) 2点				
		④備品管理		適正に実施されている。	適正(普通) 2点				
		⑤個人情報保護		事故なし	適正(普通) 2点				
⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等への対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	事故なし	事故なし・対応に不備なし 0点	事故なし				
3 当該施設の経営状況 (5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満~100%:4点、100%未満:3点 収入÷支出=9,200,442/9,345,949=98.4%	100%未満 3点			3点		
4 より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10~8点、適正(普通):7~5点、不備あり:4~1点 利用者の声に対し、迅速な対応をしている。	期待以上 8点		「センターの位置がわかりにくい」という声に対応し、建物の北、南側それぞれに矢印案内看板を設置した。	8点	
		②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3~1点 ※苦情なしは4点とする 2件の苦情申し出があり、適切に対応した。	苦情なし・適正(普通) 4点		センター北100mほどにスズメバチの巣があるとの報告を受け、素早く市に報告、駆除を依頼した。 大研修室天井に雨漏りを発見、直ちに市に報告。	4点	
	(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1~3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)	15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15~12点、適正(普通):11~9点、普通未満~物足りない:8~0点 利用者に一層気持ちよく利用してもらうため、全館ワックス掛けを実施。電子ピアノを購入・設置し、より広い利用者のニーズに対応した。	期待以上 13点		自主的に館内の清潔感の向上に努めている。また、電子ピアノを購入・設置することでより幅広い利用者のニーズに対応している。	13点		
5 その他(減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1~△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3 提出書類の遅れ等、特になし。	遅れ・不備なし 減点なし 0点		遅れ・不備なし	0点		
	(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1~△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3 指示等なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし 0点		指示等なし	0点		
合計		100	【4段階評価】 極めて良好 100~85点 良好 84~65点 努力が必要 64~45点 取消し等を検討 44点以下			全体的な評価 ・概ね良好な管理がされている。 ・常に館内清掃が行き届いており、ロビーの有効利用、幅広く参加者のニーズの考慮をしている点が評価できる。	合計80点	良好	